

3年生主権者教育を実施

前期中間考査最終日の6月15日（火）、考査終了後に、滝沢市明るい選挙推進協議会及び滝沢市選挙管理委員会の協力を得て、3年生の生徒全員を対象に主権者教育を実施しました。「選挙権の年齢引き下げに伴って、18歳から投票ができるようになっていることを踏まえ、選挙権の意義や政治参加の重要性を学び、主体的に行動する主権者としての考えを深めるとともに、社会の一員としての自覚を深める」ことを目的とし、講師による講演と模擬投票を行いました。



